

山形県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた  
平成29年度の目標とその達成状況

目標：退院後に利用する福祉サービスについての相談件数及び地域生活の継続を図るための相談事業への参加人数の拡大

【達成状況】

- ・退院支援委員会地域援助事業者参画促進事業への参加病院が1病院から2病院に増加。
- ・相談支援事業所を対象とした地域生活への継続に関する相談会を2圏域で開催するとともに、4圏域で研修会（講演、GW）を開催。

目標：第7次保健医療計画における精神疾患部分等への地域移行に関する施策の反映

【達成状況】

第7次保健医療計画において、精神疾患の項目に「地域移行・地域定着支援の構築」に関する施策を盛り込み、圏域ごとに保健・医療・福祉関係機関連携会議を設置し、地域移行に向けた取組を連携して進めていくこととした。

平成30年度の実行方針

1. 圏域ごとの保健、医療、福祉関係機関連携会議の設置に向けて、関係機関との協議・調整を実施。
2. 入院患者が退院後に医療や福祉サービスが円滑に受け取ることが出来るよう、入院中からの地域援助事業者等の退院支援への参画を推進。
3. 地域で地域定着に向けた支援活動を行う事業者等からの相談対応や人材育成のための研修会の開催により、精神障がい者の地域定着を推進。
4. 精神疾患や精神障がい者に関する正しい知識の普及と理解の促進を図るため、県民や当事者家族等を対象とした研修会や家族教室等の開催を促進。